

カリマネの柱

主体的に考え、表現する児童の育成

研究主題

主体的に学び合う子の育成

～個別最適な学びと協働的な学びの一体化を目指して～

よく考える子

- ★課題に向かって自分の考えをもつ。
- ★自己の学びや変容を自覚する。

表現する子

- ★協働的な学びを通して学びを深める。

主体的に取り組む子

- ★自己決定をしながら学びに向かう。

主体的な学び

指導の個別化

一定の目標をすべての児童が達成することを目的とし、個に応じた異なる方法等を選択し学習を進める。

学びの木

- ・自分に合った学習方法を選択させるための工夫

授業構想シートの活用

- ・児童に学び方を委ねる場面を設定した授業づくり



目的と見通しの明確化

- ・児童にとって必然性のある活動形態の工夫
- ・学び合いツールの工夫

協働的な学び

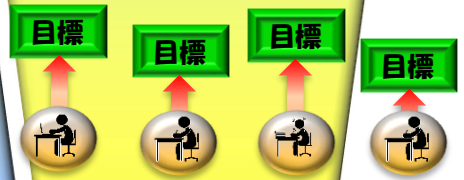
多様な他者と情報の共有をしたり、対話したりしながら、異なる考え方を組み合わせ、よりよい学びを生み出す。

学習の個性化

一人一人の興味・関心に応じた異なる目標に向け、自分で内容を決め、学習を深め、広げる。

視点を与えたふり回り

- ・児童が自己の学びや変容を自覚し、自己の課題を見通すための手立て



発達支持的生徒指導（生徒指導の視点）

学びを支える土台

学習規律

ベル着・ベル学 学習用具の徹底
話し方・聞き方・反応 など

学習習慣

GIGAの活用 家庭学習の習慣化
意欲的な読書活動 など